



Panasonic®

取付説明書

7V型ワイドVGAインダッシュ地上デジタルTV/AVシステム
DVD/CD内蔵HDDカーナビステーション



品番 **CN-HX910D**

取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法があった工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 別売の機器でシステムアップする場合には、必ず指定品をお使いください。(→裏面)
- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。(→裏面)

取り付けや配線の作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品名	数量
ナビゲーションユニット関係		
1	ナビゲーションユニット	1
2	座付きねじ (M5×6mm)	2
3	皿ねじ (M5×6mm)	4
4	スペーサー/両面テープ	各2
GPSアンテナ関係		
5	GPSアンテナ (コード6m)	1
6	防水ゴム	1
7	金属シート (車内取付用)	1
8	保護シート (車外取付用)	1
9	コードクランパー	5
地上デジタルテレビ関係		
10	地上デジタルアンテナ (A・B1セット)	2組
11	地上デジタルアンテナコード (A・B1セット:4m)	2組
12	コードクランパー	12

番号	品名	数量
モニターユニット関係		
13	モニターユニット	1
14	座付きねじ (M5×6mm)	2
15	皿ねじ (M5×6mm)	4
16	座付きねじ (M4×3mm)	4
17	スペーサー/両面テープ	各2
コード/ケーブル関係		
18	電源コード	1
19	車速信号中継コード (1.5m)	1
20	電源・音声コード (45cm)	1
21	車両・AVインターフェースコード	1
22	RGBケーブル (55cm)	1
23	ステアリングスイッチ1延長コード(60cm)	1
24	ステアリングスイッチ2延長コード(60cm)	1

番号	品名	数量
コード/ケーブル関係(続き)		
25	ステアリングスイッチアース延長コード(60cm)	1
26	iPod中継ケーブル(2m)	1
27	圧着式コネクタ	7

その他の付属品

品名	数量
クリーナー (地上デジタルアンテナ用)	2

主な添付品

品名	数量
取扱説明書	1
基本操作ガイド	1
取付説明書	1
取付ゲージ	1
仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ	1
miniB-CASカード	1

- 本書に記載の寸法は、およその数値です。
- 本書でのイラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

取り付け・配線の前に、別冊の取扱説明書の「安全上のご注意」(P. 6~9)を必ずお読みください。

販売店様へのお願い

- 本機の取り付け後、この取付説明書は必ずお客様へご返却ください。

お客様へのお願い

- 本機の取り付け、配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

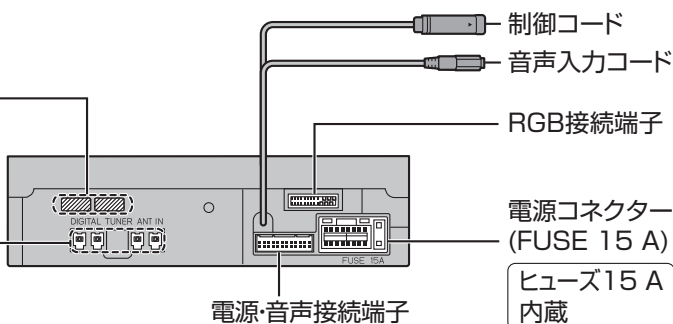
接続端子一覧

取り付けの際に、確認用としてお使いください。
配線についての詳細は「配線のしかた」(→裏面)をご覧ください。

13 モニターユニット(後面)

排熱用ファン(■部)
周囲をふさがらないでください。

地上デジタルアンテナ接続端子
(DIGITAL TUNER ANT IN)

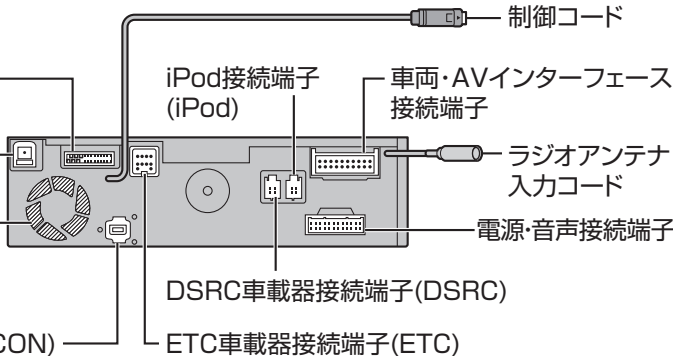


1 ナビゲーションユニット(後面)

RGB接続端子
GPSアンテナ接続端子
(GPS ANT)

排熱用ファン(■部)
周囲をふさがらないでください。

ビーコンアンテナ接続端子(BEACON)



パナソニック株式会社 オートモーティブシステムズ社

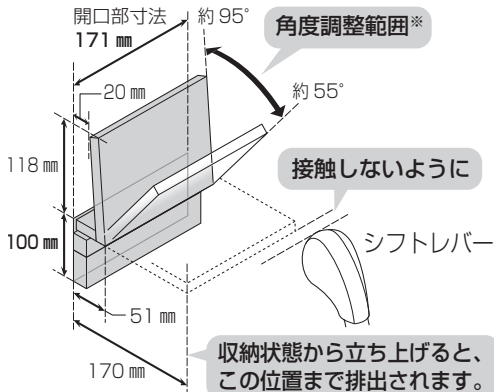
〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

© Panasonic Corporation 2010

YEFM0410031 F0510-0

取付部の寸法・角度について

必ずモニターユニットを上側、ナビゲーションユニットを下側に取付けてください。(モニターユニットを下側にすると、モニターが立ち上がったときにナビゲーションユニットの前面をふさいでしまいます。)



※使用状態(取付位置・取付角度など)により、一部制限される場合があります。

■ 寸法: 2 DINサイズ(横180mm×縦100mm)

■ 角度: 水平に対して40°以下

- 取付角度が大きい場合、ジャイロが正しく動作せず、自車位置が正しく表示されません。

1DINサイズ(横180mm×縦50mm)採用車や取付角度が40°より大きくなる車の場合はナビゲーションユニットを、別売のケーブル[CA-LND061D(6m)/CA-LND041D(4m)]を使用して、トランクや床になるべく水平に取り付けてください。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

お願い

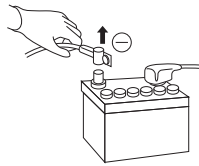
- アマチュア無線機などのアンテナの近くに取付けないでください。画像が乱れる原因になります。
- 保安装置(エアバッグ・盗難防止システムなど)を装備した車両に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してください。不用意にバッテリーを外すと、保安装置が誤作動したり、動作しなくなる場合があります。

お知らせ

- センターコンソールの形状や寸法により取付られない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

作業の順序

1 バッテリーの⊖端子を外す。



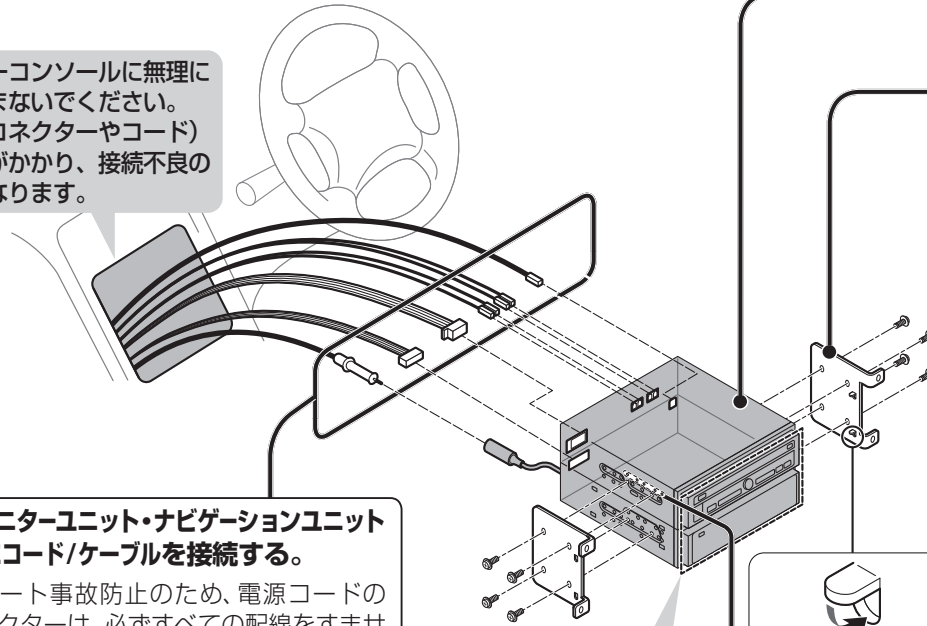
2 取り付け・配線をする。

- 取り付け
下記の機器を取り付ける。
・GPSアンテナ
・地上デジタルアンテナ
- 配線
各種コード・ケーブルを配線する。(→裏面)

他の機器と接続する場合は、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ配線してください。

取付例

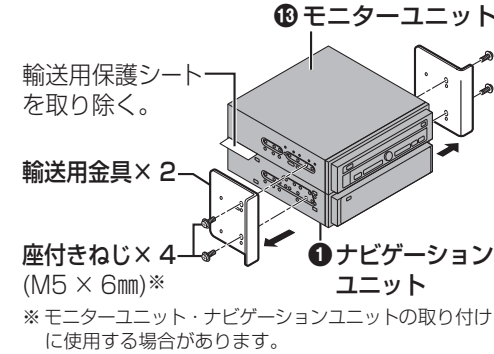
センターコンソールに無理に押し込まないでください。配線(コネクターやコード)に負担がかかり、接続不良の原因になります。



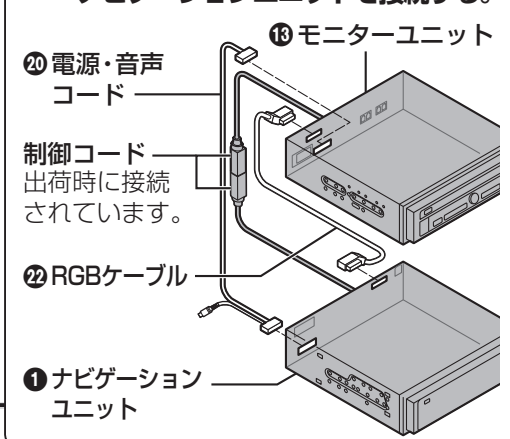
本機の前面を強く押さないでください。本機のボタンなどが破損する原因になります。

ツメがある場合は、ラジオベンチなどで平らに折り曲げます。

3 輸送用金具を取り外す。



4 モニターユニットとナビゲーションユニットを接続する。



5 取り付け金具(ブラケット)を取り付ける。

車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。また、年式・車種・グレードにより、専用キット(別売)が必要となる場合があります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

穴の形状に合わせてねじを選んでください

③ ⑮ 皿ねじ(M5×6mm)

② ⑭ 座付きねじ(M5×6mm)

残りの2本は、輸送用金具を固定していたねじをご使用ください。

不安定な場合には、④ ⑰ スペース/両面テープで取り付けを補強し、固定してください。

この穴を使用する場合は、⑩ 座付きねじ(M4×3mm)を使用してください。

お願い

- 故障の原因になりますので、長さの異なるねじを使用しないでください。

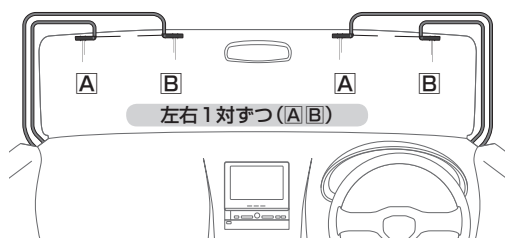
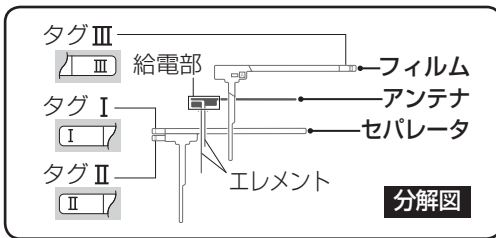
地上デジタルアンテナの取り付けかた

取り付ける前に アンテナを折り曲げないよう、お取り扱いにご注意ください。

- 貼り付ける前に、付属のクリーナーで設置面(ガラス面、ピラー)の汚れ(ごみ、油)などをきれいに拭き取り、運転者の視界を妨げない位置に、はがれないようしっかり貼り付けてください。
 - ・ガラス面が完全に乾いた状態で作業を行ってください。接着不良などによるはがれの原因になります。
 - ・気温が低いとき(20℃以下)は、車内ヒーターやデフロスタでフロントガラスを温めてください。
 - ・界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。
- ピラーにエアバッグが装備されている場合、取り付けできません。
- 車種によって、性能が発揮できない場合があります。
 - 熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用した車種の場合、受信感度が極端に低下します。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 仮止めて、貼り付ける位置や左右の向きをご確認ください。(貼りなおせません)
- 妨害を防ぐため、他のアンテナから10 cm以上離して貼り付けてください。

■ アンテナは3層構造です。

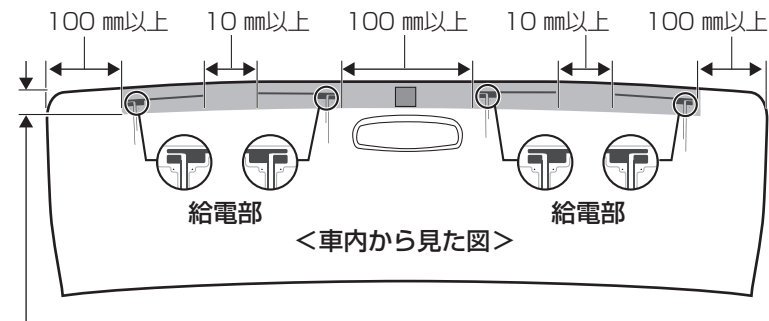
■ 取付例(車内から見た図)



貼付位置について

- 必ず車室内(フロントガラスの上側)に貼り付けてください。サイドガラスやリヤガラスには貼らないでください。十分な受信状態が得られません。
- 性能を十分発揮するために、必ず指定の位置に、正しい向きで貼り付けてください。
- 国土交通省の定める保安基準*に適合させるため、アンテナの給電部は、取付許容範囲内(■部)に貼り付けてください。

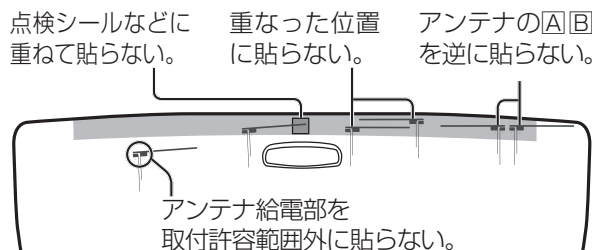
*道路運送車両の保安基準第29条(窓ガラス)、細目告示第39条および別添37



給電部をフロントガラス上端から25 mm以内に貼り付けてください。(セラミックライン上にも貼り付けられます)

× 右記のような貼り付けは、絶対にしないでください。

- 国土交通省の定める保安基準に適合しない場合があります。
- アンテナの性能を十分に発揮できません。

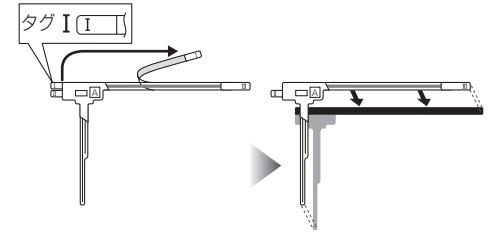


フロントガラスにアンテナを貼り付ける

Aを例に説明しています。Bも同様に貼り付けてください。

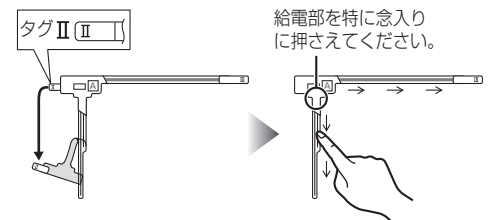
1 地上デジタルアンテナのタグIを持って、セパレーターをはがし、貼り付ける。

- 強く曲げる、急にはがす、引っ張るなどしないでください。断線の原因になります。
- 糊面に触れないでください。
- 貼付位置を確認してから貼り付けてください。



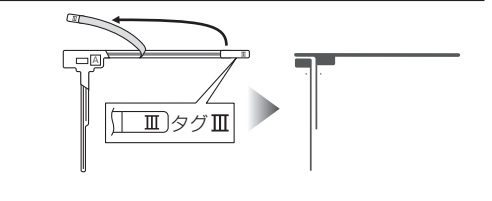
2 タグIIを持ってセパレーターをはがし、エレメントをしっかりガラス面に密着させる。

- 矢印の方向に、エレメントに沿って指などで均等に押し付け、ガラス面に密着させてください。
- 車外から見て、エレメントがガラス面に密着していることを確認してください。



3 タグIIIを持って、フィルムをゆっくりとはがす。

- エレメントが貼り付いていることを確認してください。
- エレメントがフィルム側に残る場合は、フィルムをもとに戻してエレメント上をこすり、再度はがしてください。



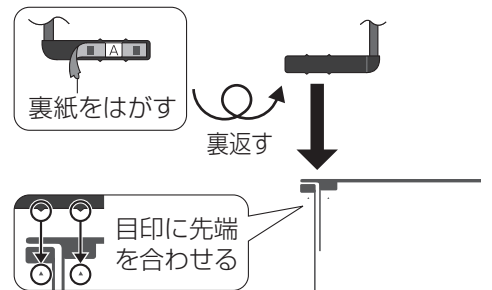
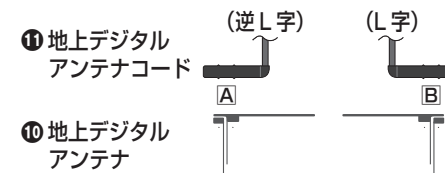
4 他の3枚も同様に貼り付ける。

アンテナコードを取り付ける

1 車の内張り(ピラーのカバー)を取り外す。

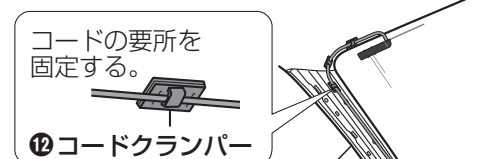
2 アンテナコードの裏紙をはがし、端子をエレメントの給電部に貼る。

- 同じマークのアンテナとコードを組み合わせてください。



3 コードを引き回す。

- 他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。デジタルテレビの音声に雑音が入る原因になります。



4 他の3本も同様に貼り付ける。

5 アンテナコードをモニターユニットに接続する。(→裏面)

- 配線後、カバーをもとに戻してください。

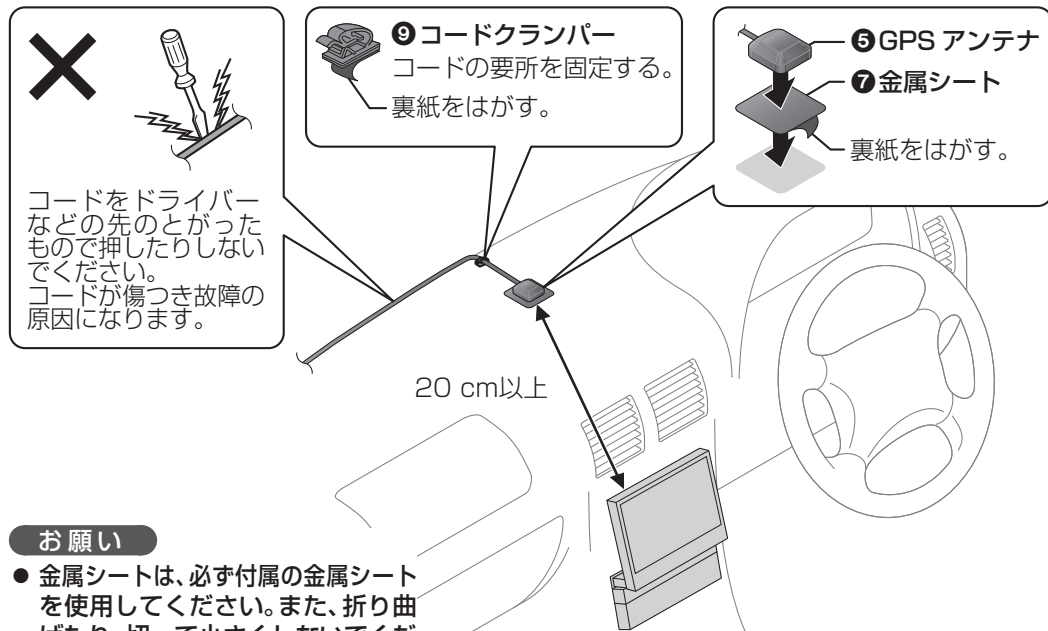
GPS アンテナの取り付けかた

取り付ける前に

- 設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。
- 妨害を防ぐため、他のアンテナから、10cm 以上離して取り付けてください。

ダッシュボードやリヤトレイの上に取り付ける場合 (推奨)

中央部のガラス付近に水平に取り付ける。



お願い

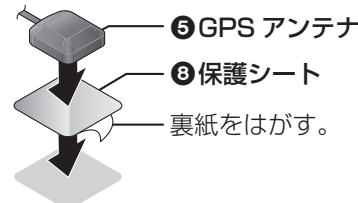
- 金属シートは、必ず付属の金属シートを使用してください。また、折り曲げたり、切って小さくしないでください。
- あまったアンテナコードをまとめるときは、ナビゲーションユニットから30 cm以上離してください。
- GPS アンテナに時計や磁気カードを近づけないでください。時計や磁気カードが故障する(使えなくなる)場合があります。

お知らせ

- 車内にGPSアンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状態によっては自車位置を誤って表示することがあります。受信状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。
- 車体の形状や電波を通さない一部のガラスにより、電波がさえぎられることがあります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」(→取扱説明書)にご相談ください。

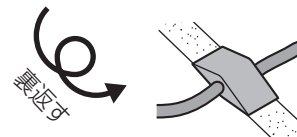
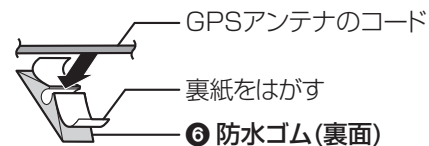
車外に取り付ける場合

ルーフの平らな面に取り付ける。



- ルーフキャリアの近く、またはトランクリッドなどに取り付けると、GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。

車内に雨水が入らないようにコードを引き回す。



- トランクのゴムパッキンに平行にあてる。

⑨ コードクランパー
コードの要所を固定する。

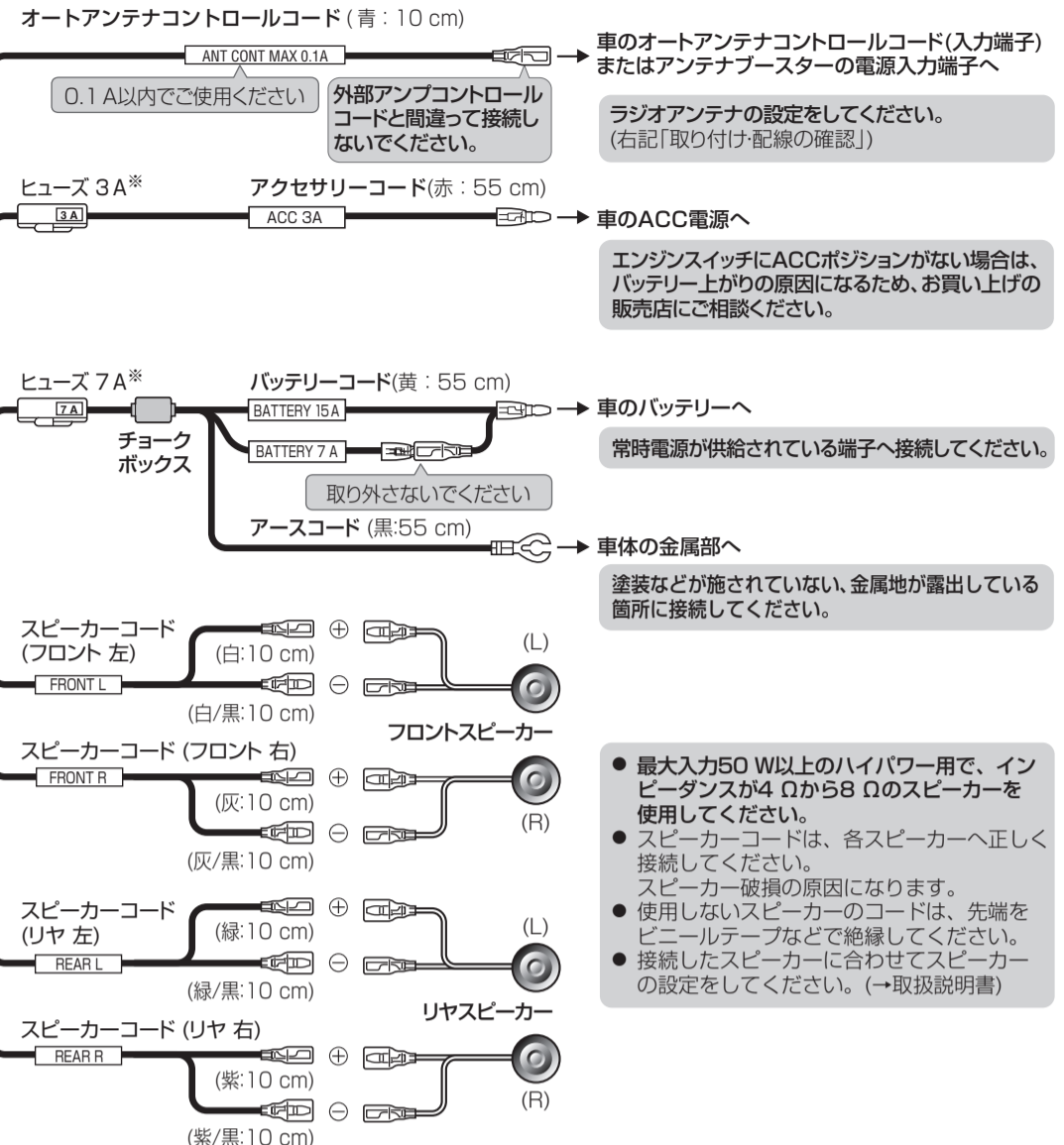
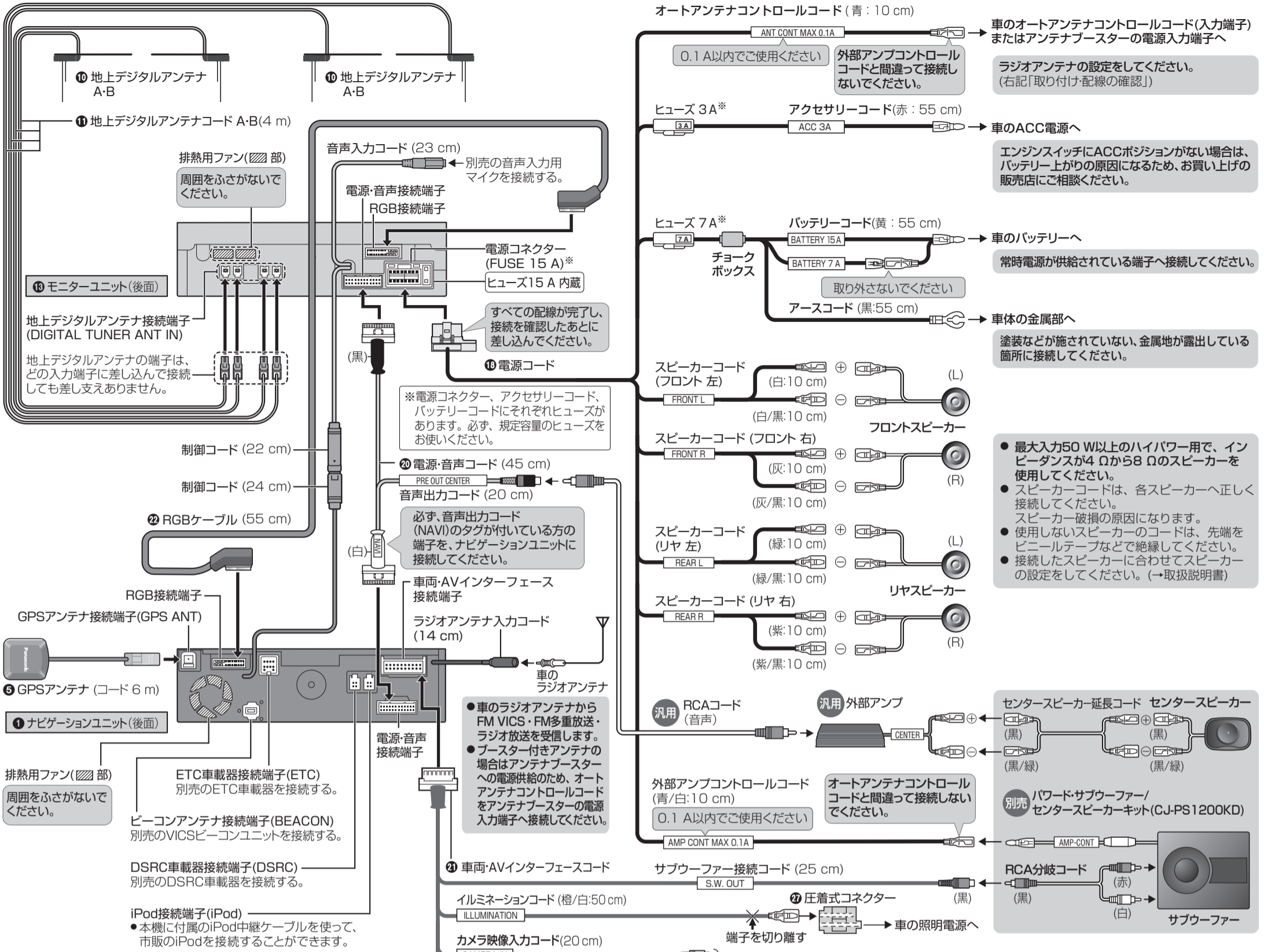
- 国土交通省の定める保安基準*に適合させるため、コードクランパーは車内に取り付けてください。

*道路運送車両の保安基準 第18条「車枠及び車体」細目告示 第1節 別添 20「外装の技術基準」

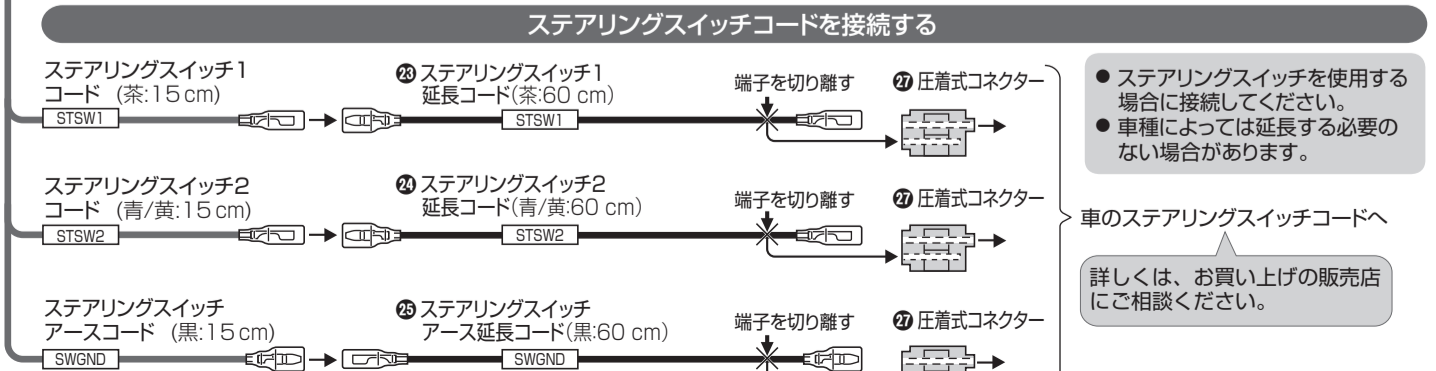
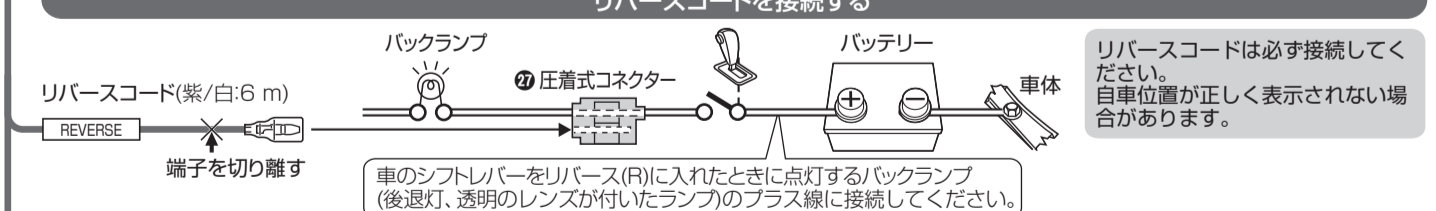
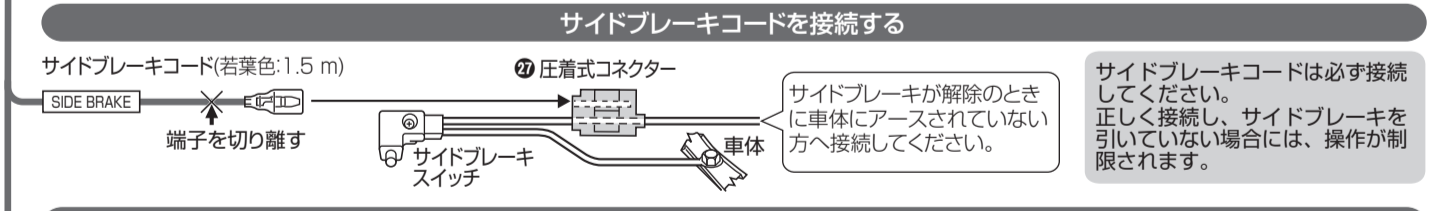
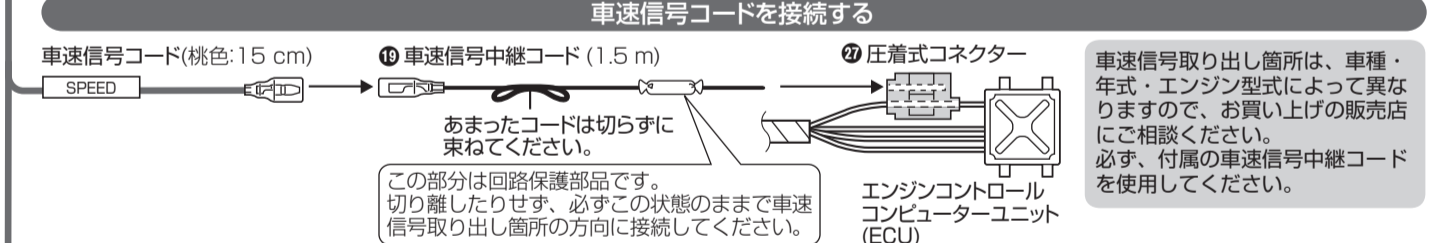
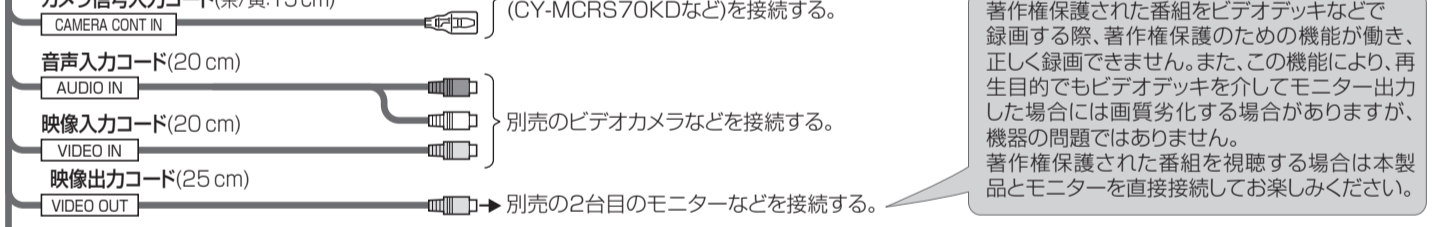
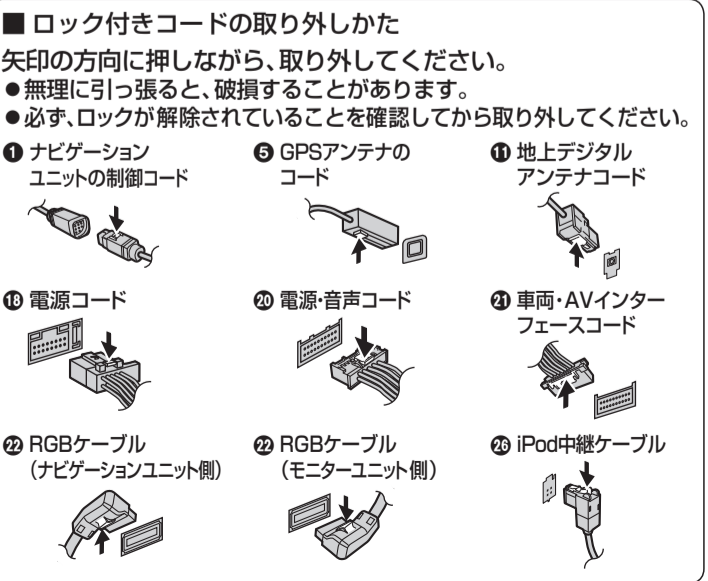
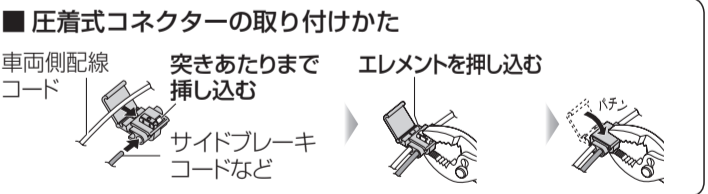
お願い

- GPSアンテナに塗料やワックスを塗らないでください。また、雪などが積もった場合は取り除いてください。GPS衛星からの電波を受信しにくくなります。
- 洗車などのときは、必ずGPSアンテナを取り外してください。取り外すときは、コードを引っ張らないでください。故障や傷つきの原因になります。

配線のしかた



- ### お願い
- コネクタは確実に差し込んでください。
 - コードは高熱部や車体の金属部との接触を避け、コードクランパーや市販のテープなどで固定してください。
 - ETC車載器接続端子に、モバイルコミュニケーションユニットやマルチメディアハブなどは接続しないでください。接続しても動作しません。
 - ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」(→取扱説明書)にヒューズの交換を依頼してください。
 - 圧着式コネクタは、指定の箇所以外に使用しないでください。
 - キャップ付きのコードは、使用しないときはキャップを外さないでください。
 - シール付きの端子は、使用しないときはシールをはがさないでください。
 - ノイズ防止のため、地上デジタルアンテナコード、車のラジオアンテナのコード、GPSアンテナのコード、電源コードはナビゲーションユニットや他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。地上デジタルテレビ、FMラジオの音声に雑音が入る原因になります。



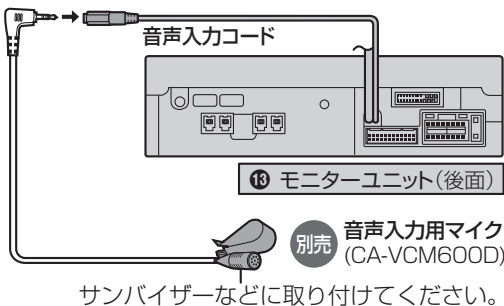
著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。

他の機器と組み合わせて使う

推奨品以外の機器と接続する場合は、ご利用できない場合がありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

接続する各機器の説明書も、よくお読みください。

音声入力用マイク



ETC車載器

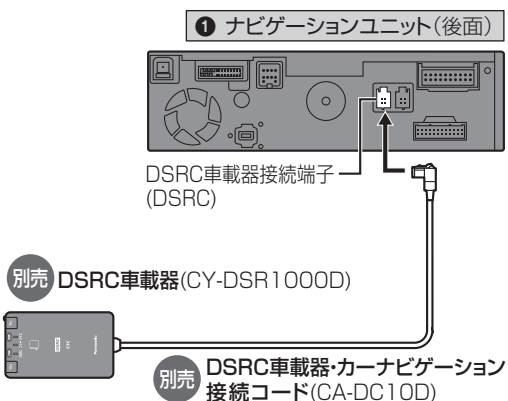
ETC車載器とDSRC車載器は同時に接続しないでください。

別売 ETC車載器(CY-ET909D)



DSRC車載器

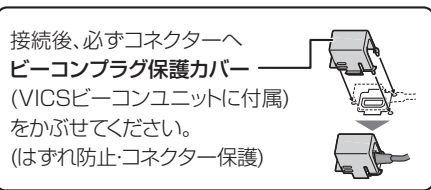
ETC車載器とDSRC車載器は同時に接続しないでください。



お知らせ

●電波不透過ガラスや赤外線反射ガラス装着車両では、受信できない場合があります。お買い上げの販売店にご相談ください。

VICSビーコンユニット

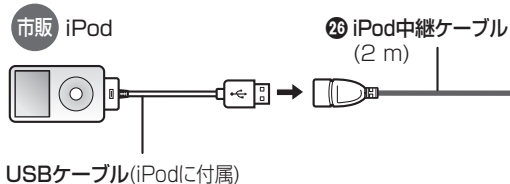


別売 VICSビーコンユニット (CY-TBX55D)

お知らせ

●電波不透過ガラスや赤外線反射ガラス装着車両では、受信できない場合があります。お買い上げの販売店にご相談ください。

iPod



本機と接続時のiPodの動作について

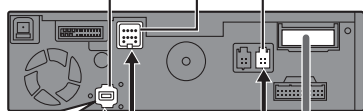
- iPod本体では操作できません。
- iPodは充電されます。

お願い

- iPod中継ケーブルにiPod以外のUSB機器を接続しないでください。
- 本機とiPodの接続には、必ず本機に付属のiPod中継ケーブルを使用してください。
- コネクタは確実に差し込んでください。また、iPodの取り付け・取り外しをするときにコードを引っ張らないでください。

1 ナビゲーションユニット(後面)

ETC車載器接続端子(ETC)
ビーコンアンテナ
接続端子(BEACON) iPod接続端子(iPod)



21 車両・AVインターフェイスコード

カメラ映像入力コード (20 cm)

CAMERA IN

カメラ信号入力コード (茶/黄:15 cm)

CAMERA CONT IN

マルチカメラシステム

使用しません。カメラ信号コード(茶) 映像出力端子(VIDEO 1)

端末キャップを外さないでください。端末キャップがない場合は、絶縁テープなどで先端を保護してください。

電源コード (マルチカメラシステムに付属)

カーナビゲーション接続端子 端子の保護シール(銀)をはがしてお使いください。

映像出力端子(VIDEO 1)

別売 マルチカメラシステム (CY-MCRS71KD)

映像用コード (マルチカメラシステムに付属)

映像(黄)

映像(黄)

映像(黄)

別売 マルチカメラ接続コード (CA-LM750D)

ビデオカメラ

音声入力コード (20 cm)

AUDIO IN

映像入力コード (20 cm)

VIDEO IN

音声右 (赤)

音声左 (白)

映像 (黄)

汎用 ビデオカメラ

映像・音声コード (ビデオカメラに付属)

A/V

2台目のモニター

ディスプレイユニット



別売 車載用11V型ワイドVGA液晶カラーテレビ(TR-T110WV1)

チューナーユニット

映像出力コード (25 cm)

VIDEO OUT

映像(黄)

汎用 RCAコード(映像)

映像(黄)

取り付け・配線の確認

下記の手順で取り付け・配線を確認してください。

電源を入れる

1 車のエンジンをかける (ACCをONにする)

- 本機の電源が入ります。

2 **OPEN** を押して モニターを立ち上げる

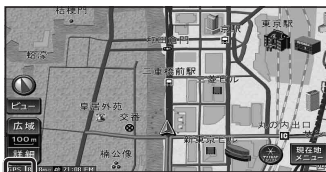


3 注意事項を確認して、 確認を選ぶ



- 現在地画面(自車位置)を表示。
- 現在地画面が表示されるまで車を発進させないでください。(システムの起動準備のための)

4 見通しの良い場所で、 GPS信号を受信している こと(GPSマーク表示) を確認する



- GPSマークが表示されないときや、点滅が継続するとき、GPS受信状態を確認してください。(→取扱説明書)

取り付け・配線を確認する

1 **MENU** を押す

- ツートップメニューを表示。

2 **情報/設定** を選ぶ

- 情報/設定画面を表示。



3 **情報** → **システム情報** を 選ぶ

- システム情報画面を表示。



お願い

■ 取付角度設定について

- SALAS(→取扱説明書)による、立体駐車場などでの自車位置測位の精度を向上させるため、必ず設定してください。
- ナビゲーションユニットを取り外し、再度取り付ける際にも取付角度の設定は必要となります。取付ゲージは大切に保管してください。

■ ラジオアンテナ設定について

- モーターアンテナ搭載車の場合、必ず「モーターアンテナ」に設定してください。「固定アンテナ/手動アンテナ」では、アンテナが上がったままとなり、立体駐車場など天井の低い場所を通行時にアンテナを破損する原因になります。

取付角度を設定する

1 **取付角度設定** を選ぶ

2 **◀▶** で取付角度を 設定する

- 調整範囲: -30° ~ +40°
(5°ステップ)
- お買い上げ時の設定: 未設定

3 **完了** を選ぶ

■ 取付角度の測りかた

車体が水平になる場所で、ナビゲーションユニットに取付ゲージをあて、取付角度を測る



- 取付ゲージを折ったり曲げたりしないでください。正確な角度が測れなくなります。

車両信号情報を確認する

1 **車両信号情報** を選ぶ

2 **車両信号情報** を確認する

3 **パルスリセット** / **レベルリセット** **補正リセット** / **センサーリセット** を選ぶ※1

- 車速パルス・学習レベル・ジャイロ角度補正・3Dセンサー補正がリセットされます。

4 現在地画面を表示させ、 平均時速20 km以上で 見通しの良い場所を しばらく(60分程度) 走行したあと、 右の項目を確認する

リバース	シフトレバーをR(リバース)に入れるとON表示に変わりますか?
サイドブレーキ	サイドブレーキを引くと、ON表示に変わりますか?
スモールランプ	車のスモールランプが点灯すると、ON表示に変わりますか?
GPSアンテナ	ON表示になっていますか?
スピード	自車の速度を表示します。
ACC電圧	約12V(11V~16V)になっていますか?

※1 次の場合にもリセットしてください。
・別の車に本機を載せた
・タイヤを交換した
・タイヤをローテーションした

車速パルス	走行後、数字が変化していますか?
学習レベル	走行後、数字が変化していますか? (レベル4が最大)
ジャイロ角度補正	走行後※2、「補正完」になっていますか?
3Dセンサー補正	走行後※2、「補正完」になっていますか?

※2 あらかじめ自車位置が正しく補正されている必要があります。(→取扱説明書)
次のようなコースでは、補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。

- 渋滞・停車を頻繁に繰り返す/右左折が多い/GPS信号を受信しにくい
- 車種によっては、速度をあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。

拡張ユニット情報を確認する

1 **拡張ユニット** を選ぶ

2 **拡張ユニット情報** を確認する

SDメモリーカード	別売のSDメモリーカードを挿入すると、ON表示に変わりますか?
ビーコンユニット	別売のVICSビーコンユニット(CY-TBX55D)を接続している場合、ON表示になっていますか?
DSRC	別売のDSRC車載器(CY-DSR1000D)を接続している場合、ON表示になっていますか?
ETCユニット	別売のETC車載器(CY-ET909D/KDなど)を接続している場合、ON表示になっていますか?
iPod	市販のiPodを接続すると、ON表示に変わりますか?

ラジオアンテナを設定する

1 **情報/設定画面**(左記)から **各種設定** を選ぶ

2 **初期設定** を選ぶ

3 **車両情報の** **設定する** を選ぶ

- ルート設定時は選べません。ルートを消去してください。(→取扱説明書)

4 **ラジオアンテナ設定の** **設定する** を選ぶ

5 **車のラジオアンテナの** **タイプ** を選び、**完了** を選ぶ

- **固定アンテナ/手動アンテナ**:
モーターアンテナ車以外の場合(お買い上げ時の設定)
- **モーターアンテナ**:
モーターアンテナ車の場合
・本機からアンテナの上げ下げができます。(下記)

■ **モーターアンテナの操作**
ツートップメニューにアンテナ操作用のタッチキーを表示



● **アンテナ伸長時**

↓下げる: アンテナを収納

● **アンテナ収納時**

↑上げる: アンテナが伸びる

- FM VICS・FM多重放送・ラジオを受信するために、通常はモーターアンテナを上げてください。
- 立体駐車場などの天井の低い場所に入るときには、モーターアンテナを下げてください。
- モーターアンテナの状態は本機の電源を切っても記憶されています。上げた状態のまま電源を切った場合、いったんアンテナは収納され、次回起動時に自動的に上がります。